

XII 専門社会調査士

1. 資格の趣旨

「専門社会調査士」は、社会調査について高度に専門的な知識と実施の技能があることを証明するもので、日本社会学会などが協力して設立した「一般社団法人 社会調査協会」が認定する資格である。専門的な知識・技能・倫理観を有していることはもちろん、調査研究の企画設計から実施、報告論文に至る一連の実践的能力を高度に有している人材に対して認定される。学術的な調査研究において重要であることはもちろん、調査や分析・企画に関わるさまざまな分野の実務家による取得も増えている。資格についての詳細は、下記を参照すること。

2. 資格取得の申請方法・場所

(1) 条件

資格取得のためには、以下の4つの条件を満たすことが必要である。

① 「社会調査士」資格を有すること

ただし、社会調査士資格を有していない場合であっても、専門社会調査士資格を申請する際に同時申請することができる。そのためには、全学共通科目（オンデマンド、A～E科目）またはコミュニティ政策学科で設置されているA～F科目（E/Fは選択制）を履修することが必要である。（詳しくはコミュニティ政策学科履修規定：社会調査士該当ページ参照）

なお、社会調査士資格に必要な学部科目を履修し、単位を修得しても大学院の修了要件単位には算入されない。

また、専門社会調査士の資格取得をめざす大学院生に向けて、社会調査協会が開講している「S1科目（社会調査士科目のA・B・C科目に対応）講習会」や「S2科目（同じくD・Eの科目に対応）講習会」を受講して認定試験に合格することで「社会調査士」資格の同時申請に用いることができる。

※なお、S1・S2科目講習会の開講年度については社会調査協会のホームページで確認すること。

② 社会調査協会が設定した、カテゴリH～Jに対応する科目の単位を修得すること

(3 「資格取得に必要な科目」を参照)

③ 社会調査データ等を用いた研究論文（修士論文を含む）を執筆すること

④ 修士課程を修了していること（修了時に申請可能）

(2) 手続き

資格取得のためには指定科目の単位を修得し、社会調査データ等を用いた研究論文を執筆したうえで、指定科目証明書（申請時発行）と、審査・認定手数料を一定の期間内に揃えることが必要である。

資格取得の申請は、社会情報教育研究センター（csi-shikaku@rikkyo.ac.jp）で受け付けている。今年度の申請期間や具体的な手順などについての詳細は、社会情報教育研究センターHP（<https://spirit.rikkyo.ac.jp/csi/>）を確認すること。

3. 資格取得に必要な科目

本資格取得のためには専門社会調査士認定科目の単位をすべて修得することが必須である。本研究科では社会調査協会が認定したカテゴリH～Jに対応する開講科目がある。今年度の開講科目は以下の通りである。各科目の履修方法については、博士課程前期課程履修規定その他注意事項 [V](#) 履修登録にある該当ページを参照のうえ、それぞれの登録方法にしたがって行うこと。

資格認定の科目区分	コミュニティ福祉学研究科の科目名称	科目概要
H. 調査企画・設計に関する演習(実習)科目	専門社会調査演習1	社会調査を実践的に企画・設計し、実施し、分析・集計をおこなうための実践的な知識と能力を習得する科目。調査方法論、調査倫理を踏まえ、調査方法の決定、調査企画と設計、仮説構成、調査票の作成、サンプリングないし対象者・フィールドの選定、実査、調査データの整理(エディティング、コーディング、データクリーニング、フィールドノート作成、コードブック作成)など量的分析とグラフ作成、質的な分析、上記に基づく報告書の作成などに関する実践的な授業科目。
I. 多変量解析に関する演習(実習)科目	専門社会調査演習2	数理統計学の基礎を踏まえながら、多変量解析(重回帰分析、パス解析、分散分析、共分散分析、ログリニア分析、ロジット分析、主成分分析、因子分析、多次元尺度法、クラスター分析、数量化理論、生存時間分析、共分散構造分析など)に共通する計量モデルを用いた分析法を基本的に理解し、それらのうちのいくつかについては、コンピュータを用いて実際に使用することのできる能力を習得する科目。
J. 質的調査法に関する演習(実習)科目	専門社会調査演習3	新聞・雑誌記事、資料文書、映像、放送、音楽などの質的データの分析法(内容分析等)を習得するとともに、さまざまな質的調査法(聞き取り調査、参与観察法、ドキュメント分析、フィールドワーク、インタビュー、ライフヒストリー分析、会話分析など)に関する基本的理解を踏まえながら、そのあるものについての実践的な能力を習得する科目。

4. 学部科目の履修

資格取得のため、学部科目の履修を希望する者は、所定の履修登録期間に履修登録すること。抽選登録科目の履修を希望する者は、抽選登録期間開始前に新座キャンパス教務事務センターに申し出ること。